

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2016年4月28日～2016年5月4日)

平成 28 年(2016 年)5 月 6 日

H E A D L I N E S

政治

憲法法廷問題を巡る動き
ベニス委員会代表団, 警察関連改正法の精査を目的にポーランド訪問
ドゥダ大統領, 憲法記念日記念式典にて演説
ポーランド政府, 全ロシア・バイカー・クラブ「夜狼」のポーランド入国を拒否
マチェレヴィチ国防大臣, ドメク欧州防衛庁長官と会談
国防委員会で「アナコンダ16」軍事演習の準備状況を説明
再びロシア戦闘機がバルト海上空で米偵察機に異常接近
ポーランド政府, 欧州委員会の庇護政策改正案に反対
ヴァシチコフスキ外相, 「V4+東方パートナーシップ諸国」外相会合に出席
ゴツウ参謀本部長, 任期延長

経済

中国が大規模インフラ投資に関心
農業大臣訪中
3月の失業率は横ばい
欧州委のポーランド経済予測
ダイムラー社がエンジン工場建設を発表
森林による二酸化炭素削減事業
ポーランド鉱業グループのCEO指名

大使館からのお知らせ

在外選挙に関するご案内
伊勢志摩サミットに伴う警備強化に関する御協力をお願い
パスポートダウンロード申請書のご案内
海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ
大使館広報文化センター開館時間
文化行事・大使館関連行事

ポーランド日本国大使館
ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696
5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書, 在外投票, 旅券, 戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治

内政

憲法法廷問題を巡る動き【4月28日・29日】

4月28日、ドゥダ大統領は、前日に9年の任期を終了した憲法法廷のグラナタ判事の後任のイェンドゥジェイエフスキ判事からの宣誓を受諾した。イェンドゥジェイエフスキ判事は与党PiSが推薦した候補であり、14日に下院にて選出されていた。今回の判事交代を巡っては、現在複雑化している憲法法廷人事の問題の解決に向けた糸口となり得るとの指摘もあったが、同問題解決とは関連付けられることなく与党候補が後任に就任した。

同29日、与党「法と正義」(PiS)は、本年12月に改正された憲法法廷関連法を再度改正する法案を下院に提出した。同法案では、憲法法廷の全判事(計15名)による審議を実施するために必要な参加判事数を13名から11名に変更し、判決を下すにあたり必要な同意を原則過半数(特別な事案は2/3)に変更する等の修正が含まれており、昨年12月の改正内容から各基準を弱める内容となっている。PiS側は、同改正法案を基に憲法法廷問題を巡る野党間対話を進めていく姿勢を示しているが、野党側は政府による3月の憲法法廷判決の官報掲載が先に実施されるべき等の主張を行っており、対話の見

通しは不透明な状況にある。

ベニス委員会代表団、警察関連改正法の精査を目的にポーランド訪問【4月28日・29日】

4月28日・29日、欧州評議会「法による民主主義のための欧州委員会」(「ベニス委員会」)の代表団は、本年2月に成立した警察関連改正法を精査するためにポーランドを訪問し、国会、法務省、検察、弁護士協会、NGO関係者等と面会した。警察関連法の改正を巡っては、同改正法が警察及び治安当局のインターネット等の監視権限を大幅に高めるため、人権及び自由の観点から懸念の声が上がっていた。

ドゥダ大統領、憲法記念日記念式典にて演説【3日】

3日、ドゥダ大統領は、憲法記念日記念式典にて演説を行い、1997年に制定された現行憲法は国家の移行期間における憲法であり、国民が幅広く参加する形で精査・評価を行い、新たな解決方法の準備を行うべきである旨述べた。同大統領は、現法法廷には年金生活者や身体障害者の権利等に関する記述が含まれるべきであるとの考えを示した。

外交・安全保障

ポーランド政府、全ロシア・バイカー・クラブ「夜狼」のポーランド入国を拒否【4月28日】

4月28日、ポーランド外務省は、国内の安全確保を理由に、対独戦勝記念に際してポーランドを通過してベルリンに移動予定の全ロシア・バイカー・クラブ「夜狼」のポーランド入国を拒否する決定を下し、口上書で当地ロシア大使館に通報した。ポーランド外務省は昨年も同様の対応を行っている。

マチェレヴィチ国防大臣、ドメク欧州防衛庁長官と会談【4月28日】

27日、マチェレヴィチ国防大臣は、ポーランド国内で、ドメク欧州防衛庁長官と会談を行い、ポーランドの果たす役割の深化、同庁からポーランドへの資金援助と軍需産業の発展等について話し合われた。

国防委員会で「アナコンダ16」軍事演習の準備状況を説明【28日】

27日、トマシキ作戦司令部司令官が、議会の国防委員会でNATO「アナコンダ16」軍事演習の準備状況について説明した。同演習は、6月7日～17日の間にポーランド国内各地で行われ、最大規模の演習、ポーランド軍1.2万人、米軍1.3万人等計3万人、航空機105機、艦船12隻が参加する。

再びロシア戦闘機がバルト海上空で米偵察機に異常接近【4月29日】

30日、米国防省によると、ロシア戦闘機Su-27は、バルト海上空の国際空域において、米軍偵察機RC-135に最大30mまで接近し、飛行を妨害した。

ポーランド政府、欧州委員会の庇護政策改正案に反発【5月3日・4日】

3日、欧州委員会は、危機的な状況にある場合の全加盟国への難民の自動的な分配、難民受け入れを拒否する加盟国に対する難民1人あたり25万ユーロの支払いの義務化等を含む、庇護政策改正案を発表した。これを受けて同日、ヴァシチコフスキ外相は、エープリル・フルの冗談のような提案である、ポーランドは一貫して難民の自動分配への反対姿勢を示しており、欧州委員会に同改正案を断念するよう働きかけていく旨述べた。

ヴァシチコフスキ外相、「V4+東方パートナーシップ諸国」外相会合に出席【5月3日・4日】

3日・4日、ヴァシチコフスキ外相は、プラハにて開催されたV4(ポーランド、チェコ、スロバキア、ハンガ

リー)と東方パートナーシップ諸国(ウクライナ, モルドバ, ジョージア, ベラルーシ, アゼルバイジャン, アルメニア)の外相会合に出席し, 主にEU東方パートナーシップの将来に関する議論を行った。ヴァシチコフスキ外相は, EUは東方パートナーシップ諸国に対しより野心的な政策を実施していくべきである旨述べた。

ゴツウ参謀本部長, 任期延長【5月4日】

4日, ゴツウ参謀本部長の任期式が行われた。ゴツウ大将は, 5月6日で参謀本部長の任期が終了予定であったが, NATO軍や米軍と深い信頼関係と経験を持ち, NATOサミットを控え, 実績を評価され, 任期延長となった。

経 済
経済政策

中国が大規模インフラ投資に関心【4月27日】

24日からの訪中から帰国したヴァシチコフスキ外相は, 中国企業がポーランドの大規模インフラ建設に高い関心を有しているとして, ワルシャワとウッチの中間地点における空港建設, 道路・鉄道建設, 港の近代化に加え, 原子力発電所事業建設参加も視野に入れておりと発言している。また, 同外相は, 習近平国家主席のポーランド訪問およびシドゥウオ首相の訪中について協議し, 話し合われたと述べてい

る。

農業大臣訪中【4月29日, 5月4日】

農業省によれば, 5月2日～6日に, ユルギエル農業大臣が訪中し, 上海の食品見本市等でポーランドのリンゴ, 豚肉, 鶏肉を中心とする農産物のプロモーションを行う予定。なお4日付報道では, 同大臣は中国の農業副大臣と会談, 今後中国で開催される10件の食品見本市に出展する予定と述べている。

マクロ経済動向・統計

3月の失業率は横ばい【4月29日】

中央統計局(GUS)によれば, 3月の失業率は2月と変わらず10.0%。EU平均8.8%をやや上回っている。

6%。失業率は2016年が6.8%, 2017年が6.3%と下降を続け, 財政赤字の対GDP比は2016年は2.6%, 2017年が3.1%とEU基準の3%をわずかに上回る見通し。経済成長の主な牽引力は国内消費であり, 児童手当の導入により一層の増加が見込まれるものの年金受給年齢引き下げとスイスフラン建て住宅ローン救済策等により財政状況の先行きは不透明としている。

欧州委のポーランド経済予測【5月3日】

欧州委員会の春期経済予測によれば, ポーランドのGDP成長率は2016年が3.7%, 2017年が3.

ポーランド産業動向

ダイムラー社がエンジン工場建設を発表【5月4日】

ダイムラーAG社は, ポーランド西部のJaworに新たにエンジン工場を建設することを発表した。投資の規模は約5億ユーロで, 同社にとって独国外で2番

目の工場となる。2019年の操業開始を目指している。モラヴィエツキ副首相兼開発大臣はポーランドが外国投資にオープンであることを示していると述べる等, 本件投資を歓迎している。

エネルギー・環境

森林による二酸化炭素削減に関心【4月28日】

ポーランド石油・ガス会社(PGNiG)は, 国内の森林による二酸化炭素吸収の増加を目指すプロジェクトを政府機関と実施することに関心を持っている。専用の森林において実施され, 余剰分はPGNiG社を含むエネルギー企業へ売却することになる模様。

ポーランド鉱業グループのCEO指名【4月29日】

コンパニア・ヴェングロヴァ社(KW)の後継企業として5月1日より始動するポーランド鉱業グループ(PGG)の初代CEOとして Tomasz Rogala 氏が就任する。同氏は今年3月よりKW社長としてPGG移行に向けた調整を行っていた。

大使館からのお知らせ

在外選挙に関するご案内

在ポーランド大使館より、在外選挙制度に関するご案内をします。在外選挙人名簿への登録手続には一定期間を要しますところ、お早めにお手続き願います。

1. 公職選挙法の改正により、本年6月19日以降初めて行われる国政選挙から、投票に際しての選挙権年齢が「満18歳以上」に引き下げられます。
2. 海外からの投票には、あらかじめ国内最終住所地等の在外選挙人名簿に登録をし、在外選挙人証を取得しておくことが必要です。
3. 本年夏には参議院選挙が予定されております。年齢満18歳以上(本年6月19日現在で満18歳となる方も含む)で在外選挙人証をお持ちでない方は、お早めに当館にて手続き願います。
4. 在外選挙人名簿の登録資格や申請に必要な書類等につきましては、当館ホームページ (http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/j_zaigai.html) をご覧いただくか、当館領事部宛へお問い合わせください。

伊勢志摩サミットに伴う警備強化に関する御協力をお願い

5月26日から27日までの間、伊勢志摩サミットが、また、4月10日から9月25日までの間、関連会合が日本各地で開催されるため、昨今の情勢を踏まえ、テロ等を未然に防止するため日本国内において警備諸対策が推進されています。これに伴い、首脳会議が開催される5月26日及び27日を含む5月16日から5月29日までの二週間を「特別警戒期間」に指定し、警備を一層強化すること致しますので、皆様方におかれましてはご理解と御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

パスポートダウンロード申請書のご案内

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html

海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ

当館ホームページにおきまして、テロ・感染症・麻薬犯罪等対策と「たびレジ」による緊急連絡先登録のお願いを掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C361>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22-584- 73 00 , E メール:

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

文化行事・大使館関連行事**【開催中】現代日本の工芸展【3月1日(火)～5月15日(日)】**

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、国際交流基金巡回展「現代日本の工芸展」が開催中です。

開催場所: マウオポルスカ県, クラクフ市, 日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/exhibition/64>

【開催中】日本人形展【3月20日(日)～6月26日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、日本人形展が開催中です。

開催場所: マウオポルスカ県, クラクフ市, 日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/>

【予定】日本フェスティバル 花見2016【5月8日(土)】

ワルシャワ市にて、「ラクガク」日本語学校主催による『日本フェスティバル 花見2016』が開催されます。お花見のほか、武道デモンストレーション、日本の伝統的な音楽、日本舞踊、様々なワークショップ、コンクール等が予定されています。

開催場所: マゾフシェ県, ワルシャワ市, ポレ・モコトフスキエ公園

詳細: <http://rakugaku.pl>

【予定】クールジャパン: ビドゴシチ科学フェスティバル日本デー【5月18日(水)】

ビドゴシチ市にて、キリン出版社、ビドゴシチ科学技術大学経営管理学部共催による『クールジャパン: ビドゴシチ科学フェスティバル日本デー』が開催されます。科学会議のほか、書道展、J-POPコンサート等が予定されています。

開催場所: クヤヴィ=ポモージェ県, ビドゴシチ市, ビドゴシチ科学技術大学, ul. Kordeckiego 20

詳細: <https://www.facebook.com/CoolJapanBydgoszcz2016/>

【予定】ヴォイチェフ・キラール第4回モダンミュージックフェスティバルのファイナル・ガラコンサート【5月20日(金)】

ゴジュフ・ヴィエルコポルスキ市にて、ゴジュフ・フィルハーモニー主催による『ヴォイチェフ・キラール第4回モダンミュージックフェスティバル』のファイナル・ガラコンサートが開催されます。作曲家矢代秋雄による作品をピアニストの海老彰子氏が演奏する予定です。

開催場所: ルブスキエ県, ゴジュフ・ヴィエルコポルスキ市, ul. Dziewięciu Muz 10

詳細: <http://www.filharmoniaigorzowska.pl/pl/calendar/event/2016-05-20/19:00>

【予定】第10回国際ポーランドソフトテニス選手権【5月22日(日)~24日(火)】

クシオンジェニツェ市にて、ポーランドソフトテニス協会主催による『第10回国際ポーランドソフトテニス選手権』が開催されます。

開催場所: マゾフシェ県, クシオンジェニツェ市, ul. Młodości 6

詳細: <http://www.softtennis-poland.pl>

【予定】駅伝競走 XLPL【5月22日(日)】

ポズナン市にて、XLPL 基金主催による『駅伝競走』大会が開催されます。

開催場所: ヴィエルコポルスカ県, ポズナン市

詳細: <http://www.xlplekiden.pl/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 newsmail@wr.mofa.go.jp (ご連絡は電子メールでお願いします。)